
「三井ショッピングパーク ららぽーと福岡」内に 2022年7月31日開業
キッズニア福岡に三井不動産として「ショッピングモール」パビリオンを出展

三井不動産株式会社(所在:東京都中央区、代表取締役社長 菰田正信)は、九州初の「ららぽーと」として2022年4月25日(月)にグランドオープンを迎えた「三井ショッピングパーク ららぽーと福岡」(所在:福岡県福岡市博多区)内に K CJ GROUP 株式会社(本店:東京都千代田区、代表取締役社長:圓谷 道成)(以下「K CJ GROUP」)により2022年7月31日(日)に開業することの職業・社会体験施設「キッズニア福岡」にて、お買い物体験ができるパビリオン「ショッピングモール」を出展します。



「ららぽーと福岡」キッズニア福岡」外観



「キッズニア福岡」

本パビリオンでは、文房具・おもちゃ・スポーツ用品・季節商品など様々なカテゴリーの商品をそろえ、多様な店舗が並ぶ「ららぽーと福岡」の雰囲気を再現しています。子どもたちがキッズニア内であらゆる仕事体験を通じ、自ら稼いだキッズ(キッズニア専用通貨)を使ってお買い物体験をしていただく場となっております。たくさん並んだ商品を見てワクワクしたり、お買い物の楽しさを感じたりすることで、ららぽーとが目指す新しい体験や発見に満ちた空間を体感していただき、同時に金の大切さを学ぶ良い機会となることを目指しています。



「ショッピングセンター」パビリオン外観



「ショッピングセンター」パビリオン内観

当社は、すでにキッズニア東京(「三井ショッピングパーク アーバンドック ららぽーと豊洲」内(東京都江東区))およびキッズニア甲子園(「三井ショッピングパーク ららぽーと甲子園」内(兵庫県西宮市))においても、パビリオン「商店街」を出展しております。「商店街」パビリオンでは、花屋・はんこ屋・画材屋を展開しており、商店街での体験を通じて、日本の文化に触れ、社会に貢献することの喜びを認知してもらえるようなアクティビティを実施しています。



商店街パビリオン「花屋」



商店街パビリオン「画材屋」

また、ららぽーと福岡には、キッズニア福岡のほかにも、日本最大級の木育・多世代交流施設「福岡おもちゃ美術館」や、音楽とフットボールを通じて様々なコミュニケーションを創造する団体「MIFA」が運営するフットボール施設「MIFA Football Park 福岡」など、教育に資する施設が多くございます。ショッピングやエンターテインメント等で幅広い世代のお客様が楽しめる施設を目指すとともに、質の高い教育の提供にも貢献してまいります。



「福岡おもちゃ美術館」



「MIFA Football Park 福岡」

【パビリオン詳細】

| | |
|-----------|--|
| 出展場所 | キッズニア福岡 (福岡県福岡市博多区那珂六丁目 23 番 1 号 他 「三井ショッピングパーク ららぽーと福岡」内) ※詳細は欄外記載「キッズニア福岡について」を参照ください |
| パビリオン名 | ショッピングモール |
| オープン時期 | 2022 年 7 月 31 日 キッズニア福岡の開業と同日にパビリオンもオープン |
| アクティビティ詳細 | お客さんとしてお買い物体験をしていただけます。キッズニア福岡内において、仕事体験を通して稼いだキッズを使用してお買い物ができる唯一の場所となります。 |

■(参考情報)「キッズニア福岡」について

- ・施設名 キッズニア福岡
- ・所在地 福岡県福岡市博多区那珂六丁目 23 番 1 号 「三井ショッピングパーク ららぽーと福岡」内
- ・交通アクセス JR 鹿児島本線 竹下駅 徒歩 9 分
- ・施設規模 約 2,000 坪(約 6,600 m²)
- ・対象年齢 3 歳～15 歳
- ・開業日 2022 年 7 月 31 日

■(参考情報) KCJ GROUP / キッズニアについて

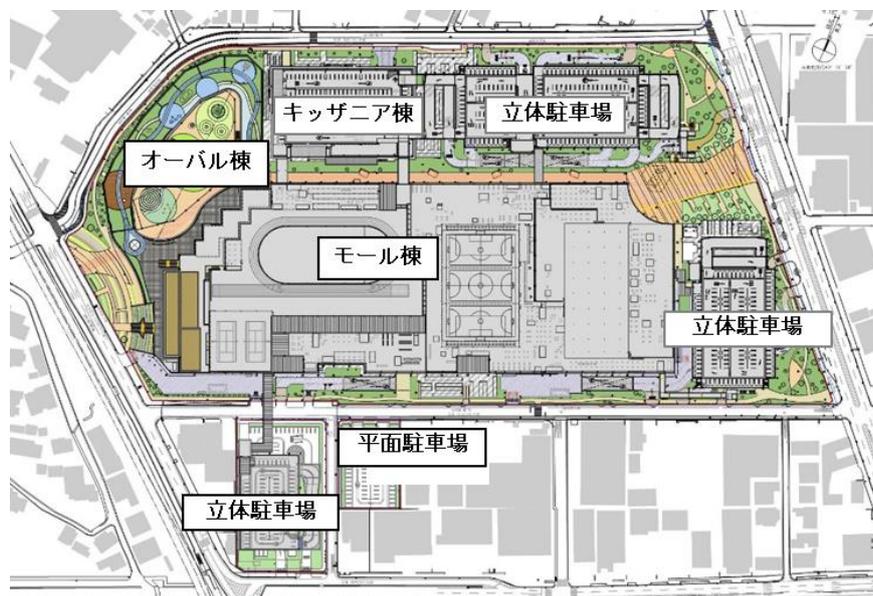
KCJ GROUP は、3 歳から 15 歳までの子ども達の職業・社会体験施設「キッズニア東京(2006 年 10 月開業)」「キッズニア甲子園(2009 年 3 月開業)」「キッズニア福岡(2022 年 7 月開業予定)」の企画・運営をしています。「キッズニア」は、現実社会の約 2/3 サイズの街並みに、実在する企業が出展するパビリオンが建ち並びさまざまな仕事やサービスを体験できます。キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた『エデュテインメント』。子ども達が好きな仕事にチャレンジし、楽しみながら社会のしくみを学ぶことができる「子どもが主役の街」です。

<https://www.kidzania.jp/corporate/>

【添付資料①】「三井ショッピングパーク ららぽーと福岡」物件概要

| | |
|----------|---|
| 事業者 | 博多那珂6開発特定目的会社 |
| 所在地 | 福岡市博多区那珂 6 丁目 23-1 他 |
| 敷地面積 | 約 86,600 m ² (約 26,200 坪) |
| 構造規模 | モール棟 鉄骨造地上 5 階、地下 1 階建 立体駐車場 鉄骨造地上 7 階建 2 棟ほか |
| 延床面積 | 約 206,500 m ² (約 62,500 坪) ※立体駐車場含む |
| 店舗面積 | 約 73,100 m ² (約 22,100 坪) |
| 店舗数 | 222店舗 |
| 駐車台数 | 約 3,100 台 |
| 交通 | JR 鹿児島本線「竹下」駅から徒歩 9 分 / 西鉄天神大牟田線「大橋」駅から直行バス |
| 営業時間 | 物販・サービス 10:00～21:00 フードコート・レストラン 11:00～22:00 ※最終営業時間は店舗により異なります。 ※一部、営業時間の異なる店舗がございます。 ※営業時間に変更になる場合がありますので、最新情報はホームページにてご確認ください。 |
| 運営管理 | 三井不動産商業マネジメント株式会社 |
| 施設ホームページ | https://mitsui-shopping-park.com/lalaport/special/fukuoka/ |

敷地配置図



位置図

【広域図】



【狭域図】



【添付資料②】「三井不動産 9BOX 感染対策基準」について

三井不動産グループでは、安心して当社グループの施設をご利用いただくために、医学的・工学的知見に基づくわかりやすい感染対策が必須と考え、グループ共通の「三井不動産9BOX 感染対策基準」を策定し、施設ごとの新型コロナウイルス感染対策を徹底しております。当社グループはオフィスビル、商業、ホテル、リゾート、ロジスティクス、住宅等、多様な施設を展開しており、当社グループだけでなく社会全体で共有しやすい項目として提示することで、社会共通の課題解決に貢献したいと考えています。

当社グループは引き続き、安心・安全な街づくりを通して持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。



(参考リリース)

https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1001_01/

【添付資料③】 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

三井不動産グループが運営する商業施設では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため下記をはじめとした様々な取り組みを実施しております。

■施設の取り組み

| | |
|-------------------------------|---|
| 従業員の検温、マスク着用、手洗いを徹底しています。 | 接触頻度が多い箇所の拭き上げ消毒をおこなっています。 |
| 館内の換気を強化しています。 | レストラン・フードコートなどに飛沫防止パーテーションを設置しています。 |
| 飲食店舗でテイクアウトを実施・推進しています。 | 喫煙室の使用を制限しています。 |

■お客さまへのお願い

| | |
|--------------------------------------|-------------------------|
| マスクの着用、来館前の検温・体調チェックをお願いします。 | 小まめな手洗い・消毒をお願いします。 |
| 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)を利用しましょう。 | キャッシュレス決済をおすすめします。 |
| 間隔を空けましょう。 | 小人数での来館をお願いします。 |
| エスカレーターでは間隔を空けましょう。 | エレベーターでは定員を設定しています。 |
| 大きな声での会話は控えましょう。 | |

※政府や都道府県の方針により取り組み内容が変更になる場合がございます。

【添付資料④】 三井不動産グループの SDGs への貢献について

https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

<参考>

・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/

・三井不動産グループが管理・運営する商業施設での取り組み事例(三井アウトレットパーク横浜ベイサイド)

https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/news/2021/download/SDG_vol2.pdf

*なお、本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 2 つの目標に貢献しています。

目標 4 質の高い教育をみんなに

目標 11 住み続けられるまちづくりを

